

議案の審議

(1) 令和2年度決算7件

【2・3・4ページ参照】
○一般会計歳入歳出決算の認定
反対討論(江藤議員)
同和对策事業は法律にのっとり一般対策ですべき。教育予算はPTAに頼らず町の予算対応を。町債の増加について町民負担や今後の財政運営にどう影響するか説明すべき。

賛成討論(池尻議員)
同和問題は存在している。補助金は、規約にのっとっている。真に差別を受けた人が問題解決に向け活動することは大切である。
反対1 賛成11 可決

○特別会計歳入歳出決算の認定
4件 **可決**
○上下水道事業会計決算に認定
2件 **可決**

(2) **報告1件**
○令和2年度決算に基づく
健全化比率等の報告
実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率・資金不足比率ともに健全段階を示している。

(3) **承認2件**
○手数料条例一部改正
個人番号カードの再発行の手料は、地方公共団体情報システムに支払うことになった

○新庁舎等建設1期工事(電気工事)工事請負変更契約の締結
九電工・西部・高鍋特定建

設工事共同企業体
469万7000円の増額
同意1件

(4) 固定資産評価審査委員会委員
田中靖夫氏 選任
推薦1件

(5) 人権擁護委員候補者
貞莉えり子氏 推薦
議案6件 可決

(6) 個人番号の利用及び特定個人情報
の提供に関する条例の一部改正
○町税条例一部改正【13ページ参照】

○住宅新築資金貸付特別会計条例の廃止
令和4年度から一般会計にて運用する

○消防団IP無線購入に係る契約の締結
携帯用30台 車載用8台
消防署とも連携
NNTビジネスソリューションズ株式会社
990万円

○水道事業会計決算剰余金の処分
6743万円
建設改良積立金へ
6700万円
翌年繰越利益剰余金
43万円

○吉里牟礼線(湯府橋)橋梁下部
工事請負契約の締結
株式会社 広建
6149万円
補正予算9件 【表1 参照】

○一般会計補正

地域コミュニティ施設等デジタル化推進事業

Q 各行政区での活用について
の各区長等への説明は。
A 区長にアンケート調査を実施。
推進すべきであるとの見解。

Q 申請が偏るのではないか。
町直轄事業は考えなかったか。
A 主体性を考慮する。先進的
行政区ができる。

Q 事業は何年か継続するのか
初年度の様子を見ながら考える。
A サロンでどのように活用する
のか。

Q 講師をオンラインで招聘したり、
自宅から参加したりできる。
A 私立保育所環境整備等支援事業
補助金の減額があるが、当初
予算で計上でできなかったのか。

Q 計画の見積もりが間に合わず、
定員だけに基き申請したため、
減額等が生じた。
A 今後の計画は
令和3年、4年の二か年計画。
来年度完成予定。
公共土木施設災害復旧事業
1億8925万円追加

Q 議員発議
コロナ禍による厳しい財政
状況に対処し地方税財源の
充実を求める意見書
提案者 栗原 福裕
賛成者 光益 良洋
賛成者 丸山 修二

可決

表 1 補正予算の内容

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後の金額	内 容
一般会計補正	▲ 16,371	8,846,627	地域コミュニティ施設等デジタル化推進事業 私立保育所環境整備等支援事業 コロナ感染対策 道路橋梁費等
一般会計補正	189,250	9,035,877	災害復旧工事費等
国民健康保険会計補正	24,218	2,666,366	繰越金の増額 県交付金の増額
後期高齢者医療特別当別会計補正	4,014	300,532	決算確定等
住宅新築資金等貸付特別会計補正	▲ 70	1,814	繰越金の減額
防災ダム管理特別会計補正	1,648	30,936	決算確定等
防災ダム管理特別会計補正	4,000	34,936	農地農林業施設災害復旧工事等
水道事業会計補正	1,106	450,302	人件費の増額
下水道事業会計補正	▲ 5,430	671,688	人件費の減額